

癌で亡くなった娘のブラジル人の夫が発音する「クラシック」（倉敷）
ブラジルに移民した主人公が、娘が残した孫といつか訪れたいと願う

倉敷の町並み [倉敷市]

岡山県を代表する観光地の一つ、倉敷美観地区は、白壁の町並みや倉敷川沿いの柳並木、そして明治時代以降に建てられた洋風建築が見事に調和した景観が多く、観光客を魅了しています。

倉敷の町屋の特徴としては、建物外部の柱や窓枠などを白壁で塗りこめた塗屋造や倉敷窓と呼ばれる格子窓などがあげられます。これらの特徴的な建造物が雁木など水運の歴史を物語る川畔とともに良く残され、大原美術館、倉敷館（旧倉敷町役場）など洋風建築も調和している倉敷の町並みは、「倉敷市倉敷川畔重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、伝統的建造物群保存地区（伝建地区）の背景を含めた景観保全が図られており、その周辺も倉敷市により美観地区として景観が守られています。

「おかやまの町並み」パンフレット 岡山県教育委員会より

写真で見る倉敷の町は、おだやかで清潔である。保存されている美観区域に軒を並べるどっしりとした白壁が美しいたたずまいを見せる土蔵の前で、まるで「気をつけ」と命令された初年兵のように固い姿勢で立っている人が二人いる。カラー写真の青一色の空が白い壁とコントラストをなして絵葉書のように見える。

